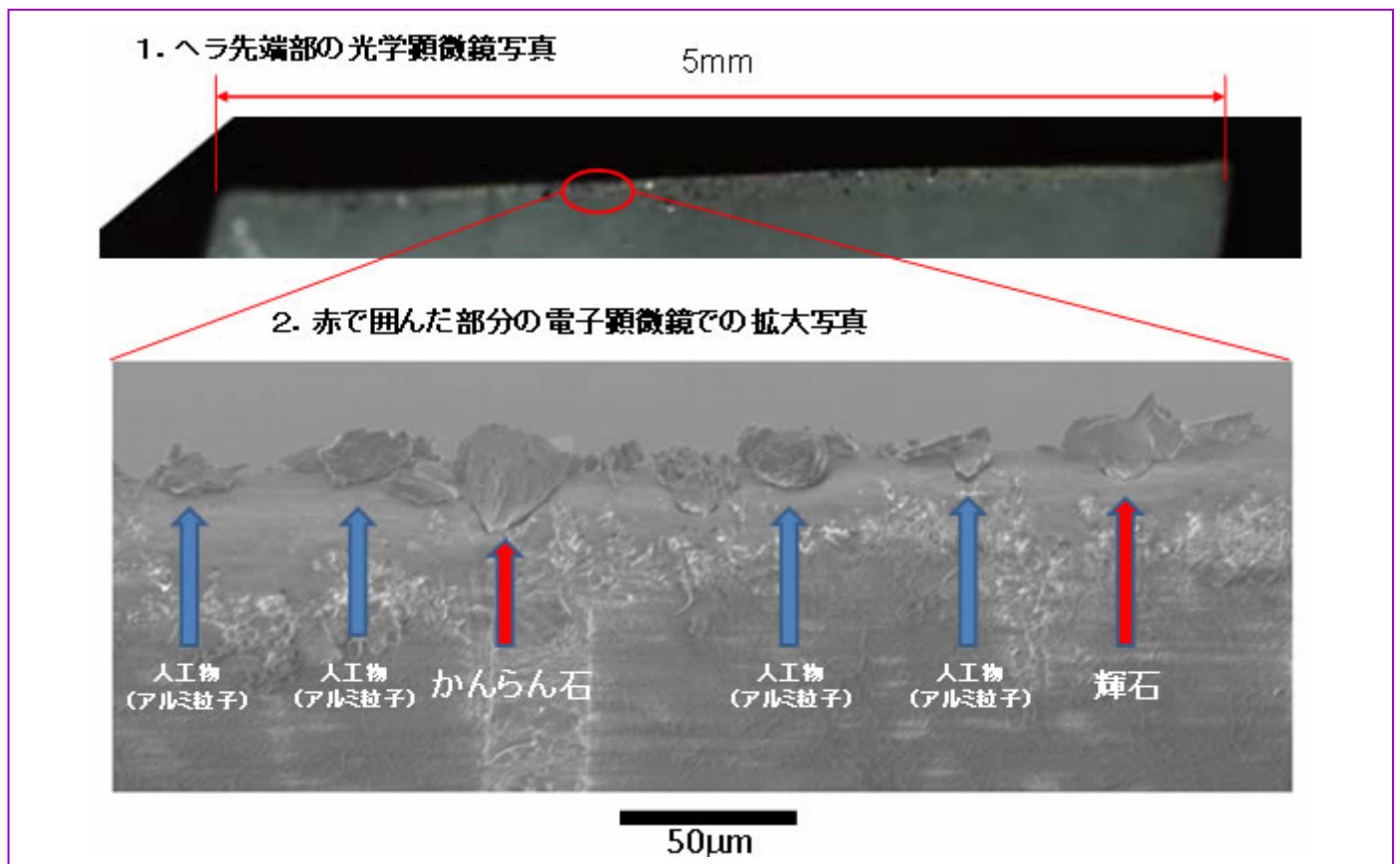


「はやぶさ」カプセル内の微粒子が 小惑星イトカワ由来のものと判明！

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) は、はやぶさ搭載の帰還カプセルにより持ち帰られた微粒子を SEM (走査型電子顕微鏡) にて観察および分析した結果、1,500個程度の微粒子を岩石質と同定いたしました。更にその分析結果を検討したところ、微粒子の鉱物の成分比率が隕石の特徴と一致し、地球上の岩石と合わないことから、そのほぼ全てが地球外物質であり、小惑星イトカワ由来であると判断するに至りました。採集された微粒子のほとんどは、サイズが10ミクロン以下の極微粒子であるため取扱技術について特別なスキルと技術が必要な状況です。JAXA は、初期分析 (より詳細な分析) のために必要な取扱技術と関連装置の準備を進めています。



〈微粒子がイトカワ起源であると判断する根拠〉

- ① 微粒子の鉱物の成分比率が隕石の特徴と一致し、地球上の岩石と合わない。
- ② 「はやぶさ」のセンサーで推定した表面物質のデータと整合する。
- ③ 回収された容器内からは地球上の一般的な火成岩 (玄武岩や安山岩やデイサイト) の破片が無かった。

